

折込

## 会報（記事・広告・折込チラシ）、メールニュース、ホームページ

岡崎商工会議所では会員の皆様の様々な情報を会報（毎月1日発行）、メールニュース（週1回）、ホームページ（随時）でご紹介させていただいております。ご連絡いただければ取材に伺いますのでお気軽にお問合せください。また、会報への広告掲載・折込広告（有料）もご利用いただけます。※詳細は折込チラシをご覧ください

### 地元の果物を使ったリキュール

#### 「ウメさん」「ゆずりん」発売!

～柴田酒造場～

清酒「孝の司」で知られる(資)柴田酒造場では、地元桑谷の梅を使った梅酒「ウメさん」と額田の室合内ゆず組合のゆずを使ったゆず酒「ゆずりん」が完成し、この夏販売をスタートしました。

地元の米「ミネアサヒ」では20年にわたり日本酒を手がけてきた同社も、リキュールは初めての取組み。柴田社長は数年前からお酒と同じく地元の素材を使ったリキュールづくりに思いをめぐらせる中、桑谷で無農薬の梅を栽培している八重さんとの出会いで、製品化へ向け本格的に取り組み始め、約2年に及ぶ試行錯誤をへて、こだわりの梅酒「ウメさん」が完成しました。焼酎、氷砂糖とともに1年寝かせて出荷されるこの梅酒は、香料や酸味料などを一切使わない自然の美味しさ。また、第2弾として、無農薬栽培の室合

代表取締役 柴田秀和 氏 ☎ (0564) 84-2007  
URL <http://www.kounotsukasa.co.jp>



内のゆずを使ったゆず酒も完成し、どちらも2,000本の限定出荷で、岡崎市内J Aほかで1本980円（500ml）で販売される予定とのことです。

「お酒造りを通じ、地元のものを地元で循環させていきたいと思っています。今後は、岡崎のぶどうや蒲郡のみかん、豊田のものなどを原料にしたリキュールづくりに挑戦し、より地域とのつながりを深めていきたいですね。」と意気揚々と話す柴田社長。地産地消を目指す同社の取組みが地域に新たな循環を生み出し始めています。

## デザインを通じ、ビル全体で文化を発信 ～STAGE BLD II～

鈴木氏（㈱ワイズ・コーポレーション代表取締役）の呼びかけにより、集まったアート・デザイン通じ発信するメンバー。築40年になるビルをリノベーションし、新たな文化発信拠点を目指す。

3F

### このビルからの発信を通じ、康生に熱気を～リバーシブル～

編集長：浅井朋親 氏  
☎ (0564) 21-0684  
<http://www.reversible.co.jp>



岡崎の地域性を大切に、地元愛を育む情報誌を目指し「リバ」の編集をはじめ様々な発信活動をしています。ビルには、デザインを通じ何かを発信している企業が集合しているため、集まることで膨らむイメージ、拡がる可能性を今後の活動にいかしていきたいと思っています。

まちには「熱気」が必要だと感じて数年になります。それは時代とともに変化するものだと思うし、人が集まることでしか感じられないものだと思います。これからの康生に、アートやデザインを通じた文化的な企画によって、新たな熱気を吹き込めれば、このビルからの発信がそのきっかけになればと思っています。



岡崎市康生通南3-20

3F

### デザインを通じ、コラボレーションも～ファニーグラフィックス～

代表：合原明広 氏  
☎ (0564) 65-3255  
<http://www.funnygraphix.com/>



お客様のイメージや趣旨にあわせた低価格で価値のあるデザインを心がけ、ホームページや印刷物の制作をしています。デザイナーはクライアントの思いを掘り下げ、その思いをお客様によりよく伝える通訳みたいなもの、そのためクライアントの皆様と十分なコミュニケーションをとらせていただきながら、仕事を進めています。

このビルではそれぞれの仕事のかたちは違うものの、皆デザインを通じ発信するメンバーが集まっているため、それぞれの得意分野をいかしたコラボレーションも今後できたらと思っています。また、会議所会員になったことをきっかけに、様々な業種の方たちと交流を持たせてもらいながら、自分のビジネスにいかしていけたらと思っています。

1F

### アートの力でまちに活気を～ワイズ・コーポレーション～

代表取締役：鈴木正義 氏  
☎ (0564) 28-1317



様々なかたちで、康生を中心とした中心市街地に関わってくる中で、「アートでまちを盛り上げることができないか」と思い続けてきました。まちづくりにアーティストの感性をいかせたら、今までにない新たな価値を岡崎のまちに見出せるのではと思っています。現代美術の企画展示ギャラリーをオープンし、メッセージを皆さんに感じていただくことで、そのひとつのかたちを示していけたらと思っています。

また、今回はデザインを通じ発信しているメンバーがここに集うことができました。4社それぞれが共に影響しあいながらアート・デザインを通じた発信を続けることでひとつの文化発信拠点をめざし、康生の新たな個性となっていけたらと思っています。

※10月14日（火）までオープニング企画展（国島征二展「積層」、中川佳宣展「光の根root」）を開催中

2F

### 日本中から求められるブランドを目指し～fanfan la tulipe～

代表・デザイナー  
山本晃詳 氏  
☎ (0564) 47-8713



1年ほど前から自らデザインを手がける「fanfan la tulipe」を立ち上げ、よりシンプルに”をコンセプトにした洋服とともに、100%手づくりのオリジナルアクセサリを制作・販売しています。今回鈴木さんのコンセプトに共感しこの夏ビルに移転、以前より広くなった空間をいかしアトリエ兼ショップとして新たなスタートをきりました。

まだオープンしたばかりですが、メーカーとして日本中から求められる、人を呼べるブランドを目指し、作品とともに岡崎を日本中へ向けて発信していきたいと思っています。